

## 検索ボックス

<< 2025年11月 >>

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

## 最近の記事

[\(11/04\)なぜ小児はコロナに罹りにくいのか？一般的な風邪はSARS-CoV-2感染からの防御と関連する](#)

[\(11/01\)善老溪谷への旅行](#)  
[\(11/01\)心不全における高温および低温の死亡リスク](#)  
[\(10/29\)小児・思春期の14日以内のステロイド投与の有害事象](#)  
[\(10/27\)マスク義務化の状況は地域によって異なる](#)

## 最近のコメント

[鉄欠乏性貧血における鉄剤の服用 by \(09/13\)](#)  
[23価肺炎球菌ワクチンの局所反応 by \(07/11\)](#)  
[急性心不全のラシックスの効果減弱 by \(06/10\)](#)  
[小児の腸重積・ロタウイルスワクチンとの関係について by \(05/02\)](#)  
[II型糖尿病患者にスルホニル尿素薬の有効性について by \(04/19\)](#)

## タグクラウド

## カテゴリ

[小児科\(279\)](#)  
[循環器\(344\)](#)  
[消化器・P.P.I.\(199\)](#)  
[感染症・衛生\(339\)](#)  
[糖尿病\(171\)](#)  
[喘息・呼吸器・アレルギー\(140\)](#)  
[インフルエンザ\(124\)](#)  
[肝臓・肝炎\(67\)](#)  
[薬・抗生剤・サプリメント・栄養指導\(59\)](#)  
[脳・神経・精神・睡眠障害\(82\)](#)  
[整形外科・痛風・高尿酸血症\(48\)](#)  
[ワクチン\(102\)](#)  
[癌関係\(19\)](#)  
[脂質異常\(32\)](#)  
[甲状腺・内分泌\(22\)](#)  
[婦人科\(24\)](#)  
[泌尿器・腎臓・前立腺\(67\)](#)  
[熱中症\(7\)](#)  
[日記\(36\)](#)  
[その他\(112\)](#)

## 過去ログ

[2025年11月\(3\)](#)  
[2025年10月\(12\)](#)  
[2025年09月\(15\)](#)  
[2025年08月\(13\)](#)

[<< 帯状疱疹の生ワクチンの10年間の効果 | TOP | eGFR腎機能検査のクレアチニンとシスタチンCの違い >>](#)

2023年12月06日

## 帯状疱疹ワクチン雑感

### 帯状疱疹ワクチン雑感

水痘に罹ってない人は帯状疱疹ワクチンは不要か？との患者さんの質問に答えて



水痘ワクチンの接種歴もなく水痘の罹患歴もない場合には帯状疱疹ワクチンのシングリックスを接種する必要がないのでは、とのご質問を受けました。

本院ではシングリックスを接種するにあたり、水痘の抗体値を事前に検査する必要がないとuptodateなどのガイドランスに則って接種をして参りました。

今回、個人的に文献を調べた範囲でご報告します。

- 1) 弱毒性水痘ワクチンは水痘の発症を予防する目的で作られたワクチンですが、帯状疱疹の予防にも効果が証明されています。一方、シングリックスは帯状疱疹の発症を予防するために設計されたワクチンで、水痘発症の予防効果に関しての治験はありません。
- 2) 小児での帯状疱疹が認められていますが、殆どが水痘ワクチンの未接種者です。水痘ワクチンの2回接種で殆どの人が生涯にわたり、水痘の発症を予防できると考えられていますが、個人差があり接種後に水痘を発症する人もいます。その発生頻度は国により異なり、明白ではありません。水痘ワクチン接種後に水痘ウイルスに感染しても軽症で重症化せずに、水痘ウイルスは長期的には排泄、クリアランスされるものと考えられています。しかし、長期にわたり潜伏するかは個々人の免疫状態によるとしています。
- 3) 最近、成人に帯状疱疹が増加傾向ですが、水痘ワクチンで水痘発症の子供が減少。そのため成人が水痘ウイルスに暴露される機会も減少しブースター効果が無くなり、神経節内での水痘ウイルスの潜伏期間に影響を及ぼすためと理論的に推測されています。
- 4) 本邦のガイドラインでは、小さい字で「水痘に罹患していない人は水痘ワクチンの2回接種にて水痘発症予防を考慮するように」としています。(下記PDFの赤矢印を参照)

接種方法は下記

A detailed vaccine schedule chart for children, titled 'おとな 生ワクチン接種スケジュール'. It lists various vaccines and their recommended ages and timing.

## 私見)

ご質問に結論的に答えると、やはり抗体値を調べてからの方策が賢明だと思います。ただ抗体値判定には限界があり、迷路に入る可能性もあるかもしれません。私は水痘ワクチンの接種歴もなく、水痘に罹患した記憶もありません。(100歳の母に聞く訳にもいかず...)しかしシングリックスを2回接種してしまいました。水痘の患者さんを多く診ていますので、ウイルスは体内に潜在していると勝手に考えていました。生ワクチンを2回接種して念のため数年後にシングリックスを接種するのは、かなり馬鹿げた方策と考えます。

- [2025年07月](#)(14)
- [2025年06月](#)(13)
- [2025年05月](#)(15)
- [2025年04月](#)(17)
- [2025年03月](#)(13)
- [2025年02月](#)(14)
- [2025年01月](#)(16)
- [2024年12月](#)(14)
- [2024年11月](#)(12)
- [2024年10月](#)(13)
- [2024年09月](#)(14)
- [2024年08月](#)(12)
- [2024年07月](#)(15)
- [2024年06月](#)(14)
- [2024年05月](#)(14)
- [2024年04月](#)(12)
- [2024年03月](#)(14)
- [2024年02月](#)(13)
- [2024年01月](#)(19)
- [2023年12月](#)(17)
- [2023年11月](#)(13)
- [2023年10月](#)(15)
- [2023年09月](#)(12)
- [2023年08月](#)(16)
- [2023年07月](#)(15)
- [2023年06月](#)(14)
- [2023年05月](#)(15)
- [2023年04月](#)(15)
- [2023年03月](#)(15)
- [2023年02月](#)(14)
- [2023年01月](#)(15)
- [2022年12月](#)(12)
- [2022年11月](#)(16)
- [2022年10月](#)(15)
- [2022年09月](#)(13)
- [2022年08月](#)(17)
- [2022年07月](#)(13)
- [2022年06月](#)(15)
- [2022年05月](#)(15)
- [2022年04月](#)(14)
- [2022年03月](#)(15)
- [2022年02月](#)(14)
- [2022年01月](#)(16)
- [2021年12月](#)(14)
- [2021年11月](#)(17)
- [2021年10月](#)(17)

以降はカテゴリーで検索してください。

[RDF Site Summary](#)  
[RSS 2.0](#)

これまで何とか生きてこれたので、これからも何年も何年も生きていけるのだと思って、シングリックスのみを接種するのが私流かもしれません。

[带状疱疹ワクチン.pdf](#)

0

0

いいね!

ポスト

ブックマーク

**【感染症・衛生の最新記事】**

[マスク義務化の状況は地域によって異なる](#)  
[重症熱性血小板減少症候群・SFTS](#)  
[麻疹（はしか）2025 ・NEJM](#)  
[伝染性紅斑（リンゴ病）が流行](#)  
[侵襲性A群溶血性レンサ球菌（IGAS）感...](#)

posted by 齋賀一 at 19:36 | [感染症・衛生](#)

